



Kompass Accounting Co.,Ltd.

代表取締役 日本国公認会計士 小林 一雅

## K の ど つ ぼ - 2009 -

Kのどつぼをやった2008年12月から、あっという間に1年が過ぎてしまいました。この月報が、皆様が届くころには、今年もあと数日です。早いですね。読者の皆様には、今年1年間、ほんとに大変お世話になりました。ネタ切れに苦しみながらも何とか続けられたのも、皆様の「読んでよ！」の励ましがあったからこそです。今後とも、宜しく願いいたします。m(\_)\_m ヰコリ

さて、今年も1年間の総決算？としてKのどつぼ2009をお送りしたいと思います。なお、今年初めの方もおられるでしょうから、一応、昨年と同様の、断り書きをしておきます。(ホント、カケイシ...) Kのどつぼでは、私や会計士の諸兄方、面々が遭遇した、日本やタイでの嵌まった話、嵌められた話を紹介しています。これらのお話は、事実を含んでいるものの、すべての事実を言っているわけでもなく、かなりの脚色をしている可能性すらありますので、本気にしてマザーブレインのQ&Aで質問することは避けてください。(私がクレームを受けてしまいます。。)また、一部、某大手監査法人の方からのネタの投稿も含んでいます。「どの記事か？」とか「誰が書いたか？」は想像にお任せします。それから心当たりのある方、、、笑って許してください。(^^)

### どつぼ1 誤爆

共通の顧客(Hさん)の送別のため、平日にゴルフをする談合を会計事務所勤務3名、電子メールでしていました。例によって、馬鹿まるだしのチェーンメールでコミュニケーション。百聞は一見にしかず、雰囲気伝えるためそのまま引用します。(名前は伏字)日本だとこれだけでクビかも。。

黒鳥会 会頭 K様

お疲れ様です。29日、H若頭帰国惜別ゴルフの件、スワンをチェックしましたが、IBM会によるショットガン試射撃が12時から入っており、不可のようです。X組長とも話をしましたが、近いレイクウッドで1時ティーオフがよいのではとなりましたが、いかがでしょうか？ 検討をお願いします。

会頭からの返事は以下の通り、

セクシー  
世久強会 会長 I殿

ご連絡ありがとうございました。レイクウッドで宜しいかと存じますが、平日午後スタートだと格安割引ありのキアタニという手もあります。(レムチャパンバンも捨てがたいですが若干遠いので、今回は見送りということで) H若頭は、やはり思い出の多いレイクウッドが良いでしょうか？ それともキアタニ？ ここは若頭にお選びいただいてもよいかと思います。...略...

場所は、結局、H若頭に選んでもらい、レイクウッドになったのですが、談合のもう1人のX組長から一切反応がありません。いつもなら、すぐにのってきそうなネタだが…と思いつつ、念のため、二日前に

皆々様

いよいよ明後日に迫って参りましたが、下記、段取り再送しておきます。よろしくお願ひ申し上げます。

PS: BCCで、各局長(注、関係各人の上司)にも送付しております。(笑)

これで反応がなかったら、電話でもしようかと思っていたところ、クライアントからメールが帰ってきました。

「S社のXです。メールの送信先が間違っていると思います。確認してください」

IFRSで偉そうなこと言っていたって、こんなもんです、会計士なんて。。。

## どつぽ2 社内コミュニケーションの下請け

恐らく、自分の事務所での仕事の5割くらいが、これではないかと思っているのですが、先日も、まずメールで、「今、BOI担当から、突然、在庫に関するデータをBOI専用のソフトウェアに入力して年末までに提出をしないといけないと言われたのですが本当でしょうか？」と照会がありました。BOI専用のソフトウェア(注: IPOプロジェクトや輸入機械関連ではない)というのは聞いたことがなかったので、事情を聞くべく、会社を訪問しました。

結果、単純に来年にも予想されるBOIによる調査に対応するために、手書きの在庫台帳を市販会計ソフトウェアに入力した方が体裁がよいと担当者が思っている、ということのようでした。「何かコミュニケーションの過程で誤解したのでしょうか」という話をして、笑って別れました。

後日、電話が入り、「まだ、タイ人担当が、当該市販ソフトウェアはBOI指定ソフトと主張しています。これに入力しないとペナルティが課されるって脅すんです、何とかしてください、、、」って、仕方ないですね。「それじゃ、うちのタイ人から電話させて確認させましょう。そんなことはないと思いますよう……」

結局、ミーティングの結論と同じことを確認し、メールで会社担当の意見、説得方法等を助言しました。再度、電話、「担当が、まだ、、、」「うむう。。。」もう一度、今度は会社のマネージメントとしての否定的な意見も添えて説明、説得をさせるべく手配をしました。。。

報酬: 無償。。。というか、まだ、弊社の顧客じゃないんですが、、、

教訓: 社内コミュニケーションの下請けは儲かりません。しかし、何やってんだろ、オレ。

## どつぽ3 監査コーディネーション その1

某D社の期中監査が翌週に迫ったとある昼下がり、担当のタイ人マネージャーから連絡があり、「D社から未だに契約継続の連絡がないため、このままでは来週からの監査に入れたい。日本人マネジメントに連絡をとって真意を確かめて欲しい」と言われました。その時点で「このタイミングで? その位自分で聞けよ」とムっときましたが、そこは我慢してD社に連絡し、「時期も時期ですし、何とかサイン頂けないでしょうか」とお願いしたところ、「そっかー、そーいや時期かもねー。でもね、言いにくいんだけど、契約書のドラフトも何も頂いていないので、値段もスケジュールも、ようわからんのですわー」と言われました。

「ええー!! スミマセン!」と驚いて、すかさずタイ人マネージャーのところへ行き、「おまえはあほか? なめてんのか?」と責めたところ、「いやー、実は俺、今月一杯で辞めるんだ!」と切り返されたので、「なるほど、そういうことならしょうがないねー。達者で暮らせよ。」と精一杯の平静を装いました。

その後、D社には「うち、こんな感じですから、いつでも変更してくださいね」とお願いしたのは言うまでもありません。

## どつぼ4 監査コーディネーション その2

あるお客さんから「決算書の Due を過ぎているのに!!」とコンプレインを頂戴いたしました。でも、担当マネージャーがなかなか見つかりません。事務方の秘書に聞いてみると「外出中で午後には来る」とのこと。「じゃ、来たらすぐ連絡ちょうだい!」とお願いして待つこと数時間。一向に連絡はありません。さっきの秘書のところへ行き、「午後はあるって言ったよね?」と聞くと、「連絡もないしとれないし、来るかどうかわからない。来なければ休みだね」と言われたので、「この事務所はどうなってるんだ?」と思いながらしょうがなく責任者であるパートナー様のところへ直談判に行きました。でも不在。聞いてみると「彼は出張で今週一杯いないから、監査報告書のサインはできないよ」との答え。私の中で何かが崩れました、いや、もう既に崩れていたのかもしれない。

その後、お客さんには「うち、こんな感じですから、いつでも変更してくださいね」とお願いしたのは言うまでもありません。

## どつぼ5 いつ始まるの…?

ある日、「新会計基準を適用する顧客のための会計実務のトレーニングをするので、日本人も参加して欲しい」との依頼が、タイ人からありました。会計士と云えど日々あまりふれていない会計基準だったりするとすぐには思い出せないものです。トレーニングまでの数日間は、土日も返上して自宅で準備のために復習しました。ある日、溜まった仕事を肅々と片付けている時にふと気付きました。「あら? 今日、例のトレーニング日じゃなかった??」当日、依頼してきたタイ人にコンタクトできず、メールで確認したものの何の音沙汰もなし。2日間の予定のトレーニング期間中、彼らからは何の連絡もありませんでした。結局3日目に、「あ、ごめ～ん、そういえば日本人いらなくなったの。ごめんねえ～」と言われました。「アホか! はよ言え! 私の休日を返せ!!」と心の中で叫んでおりました。

## どつぼ6 上司と部下

とある上司は、風向きが怪しくなってきた案件や、自身があまり得意としない会計基準の範囲に質問が及ぶと、決まって部下の私に丸投げします。巷では「困った時のスルーパス」、「どつぼパス」と恐れられています。

丸投げメールは、「様、この件は (呼び捨て)が担当します。さん(私)、至急対応してください」といった定型文にて顧客へ返信されることにより私にも送られてきます。「困った時のスルーパス」が放たれた後は、上司は風のように去っていきます。もはや本件に関与することはありません。ノーアシストです。それは突然の出来事です。

このメールの出し方もどうかと思いますが、その下にはそれまでのやりとりメールが壁のように続いています。「え?これ今から読んで内容理解して至急??」せめて、要約説明くらいしてちょ…。お願い。

## どつぼ7 癖

顧客とのミーティング中にペン回しや携帯メールをするタイ人・日本人がいます。ペン回しに関しては、何度も落としては拾い上げる作業を繰り返します。あまりに見苦しいので注意をしてみました。それでも止めません。この間、真剣に悩んでお話しされる顧客の前で、ペン回しは見事失敗し、顧客の前まで勢いよく飛んでいったのでした。。。めっちゃ驚いた顔をしていました。(スイマセン、お客さん)

## どつぼ8 常識

Due の意味について、「 日までには必ずドラフトを下さい」のリクエストに対して「 日の 24 時までに出せば OK」と信じているタイ人の皆様。その認識は絶対間違ってますよ。

### 。。。Bookkeeperのつぶやき。。。



新オフィスは、ものすごく寒いです。一括冷房で温度調節も出来ません。今日も自分の机の温度計で最低気温を記録し 20.5 度、今年 1 番の冷え込みとなりました。ということで、引越し後は身も心も凍りついた状態で仕事しています。顧客からは「すっかり冬支度ですね」と言われる始末。一方でタイ人スタッフは、結構、冬服を楽しんでいるようで、マフラーをしながら仕事しています。まさか、タイで、女性の冬のファッションを見られるとは思ってもよらないことでした。皆さんも弊社においでになる時は冬仕様にてお越しください。(^^; それでは、良いお年を！



# KOMPASS ACCOUNTING CO., LTD.

日本であれば、街の会計士、税理士事務所で受けられる会計・税務のアウトソースサービスですが、タイには、品質的に満足の行くアウトソースサービスがこれまでありませんでした。タイでビジネスを展開する日系企業の皆様が、製造や営業販売といった本来業務にできる限り専念できるよう、コンパスがサポート致します。

### 【主な業務内容】

会計帳簿の作成 (総勘定元帳、試算表、月次決算資料の作成)、給与計算代行、月次税務、会計処理のチェック、法定財務諸表の作成、連結財務諸表作成のための資料 (関係会社向け連結パッケージ) の作成、法人税関係各種申告書の作成、個人所得税関係各種申告書の作成、VAT 関係申告書の作成、会計税務コンサルティング・顧問、その他関連業務

### 【連絡先】

代表 こばやし かずまさ 小林 一雅 (日本国公認会計士)

社名: KOMPASS ACCOUNTING CO., LTD.

住所: Silom Center Building, 19th Floor 2 Silom Road, Suriyawong Bangrak, Bangkok 10500  
(フロアが変更となりました。)

Tel: 66 (2) 652-5227-8 Fax: 66 (2) 652-5229 E-Mail: kompass@truemail.co.th